

# 定期検診のススメ



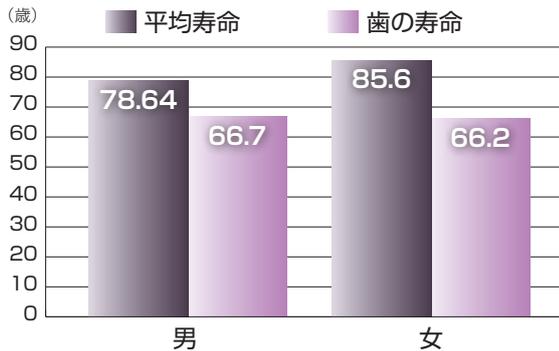
予防先進国では定期検診率が 80 ~ 90%とされています。日本は何%かご存知ですか？  
なんと数%しか定着していないのです。8020 運動を推進している現在 80 歳で 20 本の歯を保つには定期検診は欠かせません。定期的に検診を受けることが、むし歯や歯周病の予防につながるのです。

## 人の平均寿命と歯の寿命

厚生労働省のデータでは、人の平均寿命（平成 16 年度）は男性 78.64 歳、女性 85.59 歳です。ところが歯の寿命は一番最後までこの歯でも、男性 66.7 歳、女性 66.2 歳しかありません。その差は男性で約 12 年、女性で約 19 年もあります。

平均寿命と歯の寿命との差、つまり男性で約 12 年、女性で約 19 年の間は「歯無しの生活」をしなければなりません。

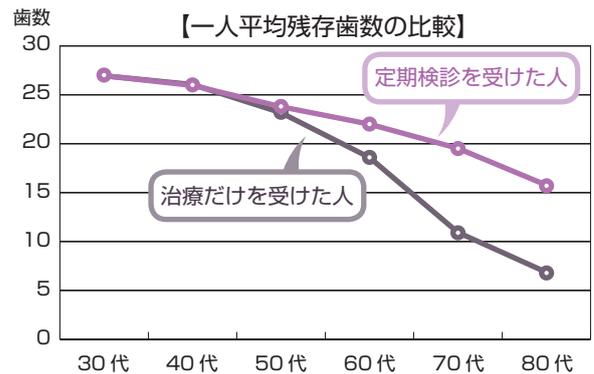
早期から歯科医院で定期検診を受けることにより、むし歯や歯周病を予防していくことが大切です。そうすれば「歯無しの生活」も短くなるでしょう。



## 定期検診を受けた人…

下のグラフはその都度治療のみを受けた人と定期検診を受けた人との残る歯の違いを示しています。

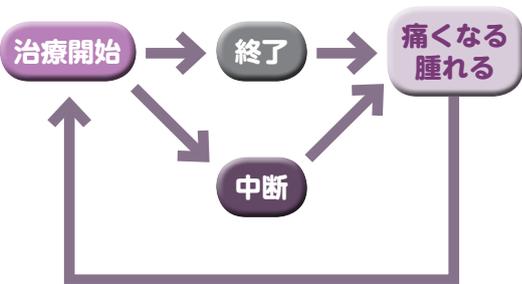
定期検診を受けた人と受けなかった人では、加齢とともにその差が大きくなっているのがわかります。



資料 熊谷崇 (山形県酒田市日吉歯科診療所調べ)

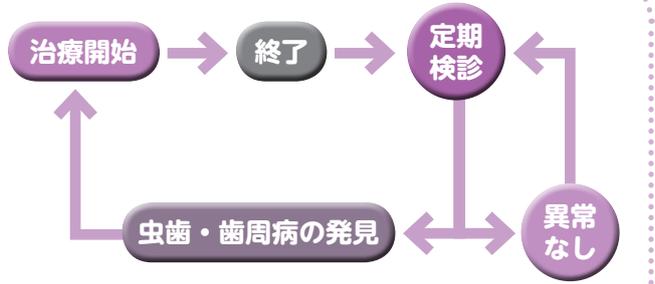
## 歯の治療の受け方

### 悪いサイクル



●削ったり抜いたりする歯がなくなるまで、このサイクルは繰り返されます。

### 良いサイクル



●この“繰り返し”をされている限り、いつまでも健康な歯を保つことができます。治療を行うにしても、最小限の治療ですみます。

資料提供

(社)奈良県歯科医師会  
産業歯科委員会

〒630-8002 奈良市二条町2丁目9番2号  
TEL 0742-33-0861 <http://www.nashikai.or.jp/>